

石の神経衰弱にチャレンジ!

黒部市吉田科学館

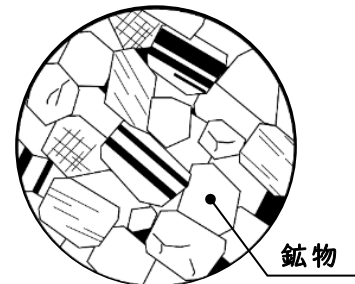
● 石ころで神経衰弱をしてみよう

石ころにはいろいろな種類があります。例えば、火山が噴火した時に、マグマが固まってできる火山岩や、マグマが地下深いところでゆっくり固まってできる花こう岩、岩石が熱や圧力を受けて変化してできる変成岩などがあります。石ころの種類は、色や模様、構造などの観察から判断します。同じ種類の石同士を全て組み合わせられたらクリアです。

● 観察のポイント

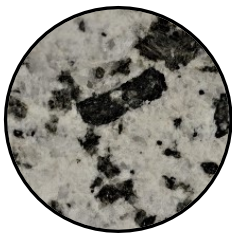
石を見分ける前に、岩石と鉱物の違いを知っておきましょう。石ころを細かく見ると、ほとんどの場合、小さなつぶつぶがくっついてできています。この小さなつぶつぶを「鉱物」といいます。その鉱物が集まったものを「岩石」といいます。ここで「石ころ」と呼んでいるものは、岩石のことです。

観察する時は、鉱物が見えているかどうか大事なポイントです。鉱物が見えている場合は、それぞれの鉱物の色や並び方、大きさがそろっているかどうか注目します。また、黒い鉱物と白い鉱物がある場合は、それぞれどれくらいの割合かにも注目します。



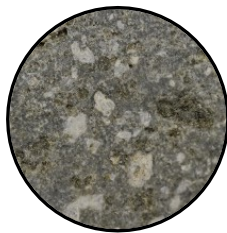
岩石を拡大したスケッチ

● 代表的な石ころ



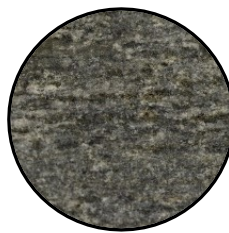
花こう岩

全体的に白っぽく、大きな鉱物のみからなる。



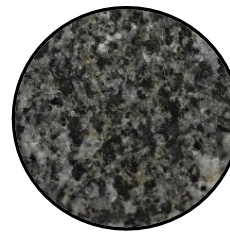
安山岩

全体的にグレー色で、大きな鉱物と、目に見えないくらい小さな鉱物とからなる。



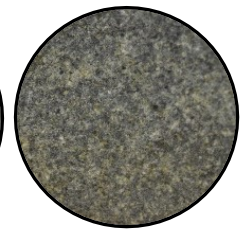
変成岩

しましま模様ができるように、鉱物が並んでいる。



閃緑岩

花こう岩と同じように、大きな鉱物のみからなるが、黒い鉱物が多い。



砂岩

全体的グレー色で、鉱物が丸っこい形をしている。

※石ころの画像は、直径 1.5cm くらいの部分を拡大したものです。